

鳥獣被害対策アドベンチャー フィールドワーク開催報告

フィールドワーク開催7エリアのうち、
東北 関東 東海
北陸 近畿 中国四国 九州

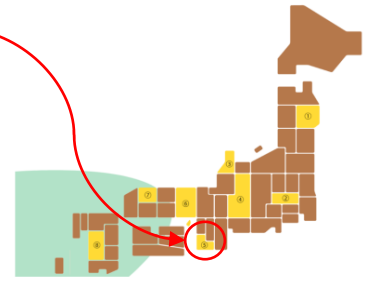
日時 令和7年1月18日～19日(2日間)

場所 和歌山県田辺市

受入先 株式会社日向屋
<https://team-hinata.com/>



受入先(株式会社日向屋)QRコード



参加者の声

- ・ 罾について、実際に作成し、仕掛け方、仕掛ける場所、とめさしと一連を実際に見て学べたことは大変有意義な機会でした。現地の方から実際に活動する中での困ること等を聞いたことは非常に良かったです。
- ・ 罾猟を行う上での効率の良い方法(罾の修理や道具の耐久性の考え方など)を学ぶことができたのは、大変勉強になりました。
- ・ 罾の作り方や罾の仕掛け方に実際に罾に掛かった獲物をどうやって連れ帰るのかを間近で見ることが出来て非常に良かったです。



フィールドワークスケジュール

DAY1 1/18(土)

座学研修

13:10～13:50

田辺市農業振興課の職員より、田辺市における鳥獣被害の現状及び対策事例に関する説明を受けました。



体験フィールドワーク

14:00～15:00

フィールドに入り、獣道に関する説明を受けた後、3班に分かれてくくり罾の設置場所の選定を行いました。



体験フィールドワーク

15:00～16:00

くくり罾各部の構造や作動原理に関する説明を受けた後、参加者各自で自由に作製するお時間となりました。



DAY2 1/19(日)

体験フィールドワーク

9:00～10:30

数班に分かれて、受け入れ先の車両に乗車後、山間部での罾の設置状況を確認しました。うち、罾に捕獲された鹿を止め刺しするところも見学しました。終了後は前日に下見を行ったフィールドに移動し、くくり罾を設置した後、受け入れ先関係者よりフィードバックを受けました。



解体施設見学・ 質疑応答

10:40～12:00

解体処理施設にて、施設紹介を受けた後、質疑応答の時間となりました。

